

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービスHOORAY		令和 7 年 2 月 13 日				
		チェック項目		工夫している点	課題や改善すべき点	
		はい	いいえ			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	一人当たりの基準は満たしている。また、日々の活動が問題なく行えるようにスペースを確保している。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%	状況に応じて個別に使用出来る部屋を設けている。	簡易段ボールハウスや、パーティション等を使用し、更なるスペース確保も検討中。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	83%	17%	PDCAサイクルは個々に意識して業務に取り組んでいる。	常動に限らずパート職員も参画出来る様声掛けを行う。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%		評価表を元に改善点を職員間で話し合いを行っているが今後はパート職員も含めた、話し合いの場を設けていきたい。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	通常の話し合う機会の他に月に1回の会議を設け、ディスカッションしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	83%	17%	研修室を設け定期的に学ぶ機会を作っている。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	83%	17%	モニタリング時期だけではなく、送迎時や電話、メールなども活用し、日々保護者様からのお声を計画に反映している。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	83%	17%		作成時、常勤職員間で話し合い、検討する機会はあるが、パート職員にも積極的に声をかけていきたい。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%	アセスメントシートを使用し状況を把握している。また、適宜行動観察を記録した物を必要な場面で見返し、確認をしている。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		『地域支援・地域連携』ができていないため今後、この部分を取り入れた支援内容を、設定していく。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	活動内容について職員間で話し合い、計画書を作成して取り組んでいる。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	季節の行事ごとなどは積極的に取り入れている。	個々の特性や、年齢などに応じて、より工夫や改善をしていく必要がある。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	個々に合わせて内容や、ペースを考えて一人一人の特性とニーズを大切に計画書作成を意識し、それに沿った支援をしている。	今後は、さらにアセスメントを取るなどして個別、集団活動を意識した計画を行う必要がある。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	83%	17%	主に午前中、職員間で適宜話し合い、情報の共有に努めている。	より連携しやすい様パート職員の役割分担も検討したい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	17%	83%	送迎のため支援終了後に全員が集まり、振り返りの時間を持つことは難しいが、グループラインなどで共有し翌朝話し合っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	日々支援記録を取り、いつでも見返し検証、改善できるようにしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	半年に1回以上の定期的なモニタリングを実施している。 また、保護者様からの思いやご意見は、電話や、メールにて随時頂けるよう務めている。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者と、時に施設管理者又は、対象児童を良く知る職員も同行している。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%	各学校とは、毎月行事予定をもらい状況把握をしたり送迎時担任との情報交換を行っている。又、施設見学にご来所頂く事も有る。	今後は各児童の主治医との関係性も築いていきたい。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%		特定の職員が行っているため、今後は色々な職員も対応できるようにしていきたい。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	100%	0%		会議に参加させて頂く機会に、助言を頂いたり、必要に応じてご連絡させて頂いているが、頻繁ではない。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	17%	83%		外活動時に地域のこどもの交流はあることも有るが、計画を立てての活動は、できていない。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	100%	0%		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	基本は連絡帳を使い、その他、送迎時や、電話、メールなどで状況を伝え合うようにしている。その情報については職員間でのグループラインにて共有している。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	17%	83%		当事業所の研修室に相談し、対応力向上に向けての研修会や、保護者様参加型の勉強会の提案をしていきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	基本的には、新規契約時に管理者よりご説明させていただいているが、保護者様からのご質問があれば、適宜お答えさせていただいている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリング時に本人の思いを第一に、保護者様のニーズもできるだけ丁寧に聞き取るように意識している。いつも主体は子供であることを意識し作成している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%	行っている。思いの相違がないかも確認し、必要があれば訂正をかけたうえで同意をいただいている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		6か月に1回以上のモニタリング以外では、適宜というかたちであり、定期的には行っていない。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	83%	17%		定期的に保護者会を開催しているが、兄弟同士の交流は行っていないため、必要があれば開催を検討する。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	83%	17%	苦情については、対応者を重要事項説明書に記載し、契約時にご説明を行っている。また、苦情があった場合は職員間で情報共有を行い、改善に努める。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	83%	17%	全職員参加しての研修を受けている。日々、個々に意識をして取り扱っている。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	83%	17%	各家庭の状況や環境に合わせた配慮を心掛けている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	33%	67%		Instagramを活用して情報発信を行っているが不定期な発信となっている。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	67%	33%		マニュアル作成はしている。職員への周知もしているが、ご家族への周知は不十分のため、改善が必要。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	BCP策定はしている。定期的に避難訓練は行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時と1年に一度フェース・アセスメントシートを更新し、確認させていただいている。また、必要に応じて適宜確認させていただいている。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	50%	50%		ドクター指示書の提出はないため、保護者様との確認の上で対応している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	83%	17%		より安全に支援ができるよう、今後、訓練の実施を検討する。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%		ご家族への周知は不十分であるため、徹底していく必要がある。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットがあった際の共有はしている。また、再発防止について話し合いも行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	83%	17%	研修室より、研修会を開催し、パート職員を含めた全職員が参加している。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	83%	17%	モニタリング時にできる限り丁寧にご説明させて頂き、個別支援計画に記載し同意いただき始めた。		